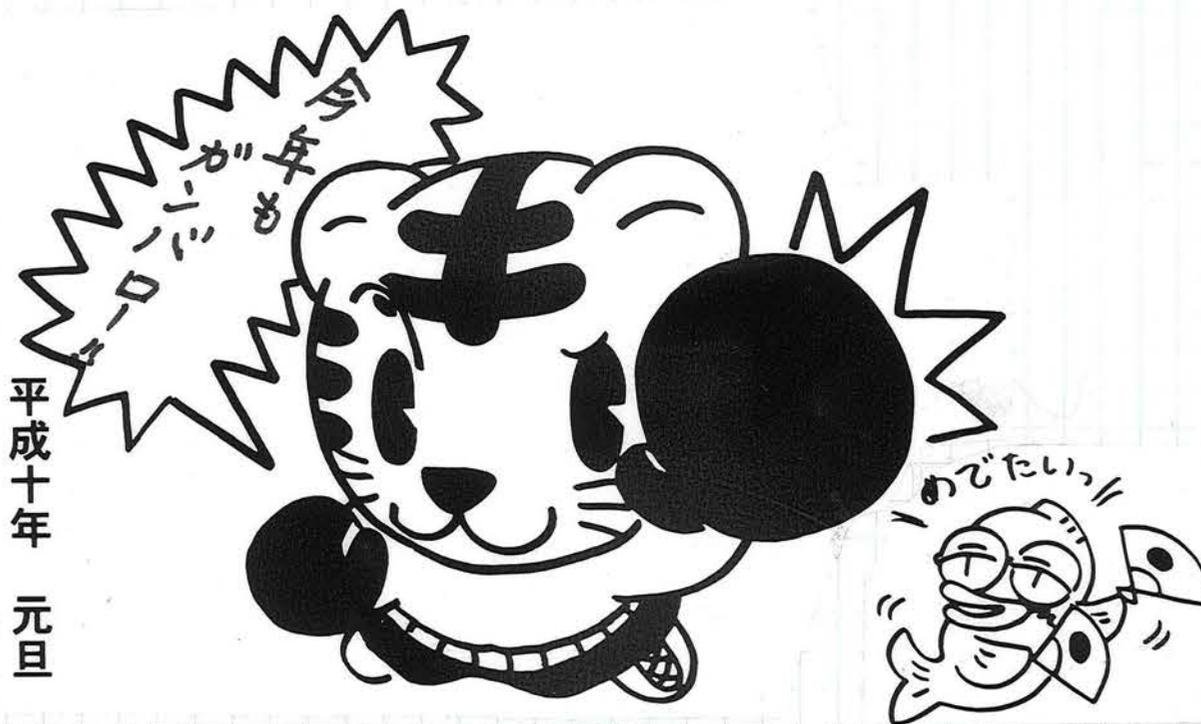


新春の
およろこびを
申し上げます



平成十年 元旦

新春を寿ぎ 謹んでお慶び申し上げます

旧年中は、ボランティアの皆様には、大変お世話様になりました。早いもので、「さわやか」も一周年を経過し、思いのほか順調に推移してきました。全国に先駆けて設立した故に、暗中模索をしながら、あつというまに一年が経過した感じです。

政府も今後介護問題が、大きな課題になると、「介護保険法」を国会で通過させました。残念なのは、この法案に通院介護がすっぽりぬけおちていることです。私たち透析患者は週三回の通院は、欠かすことが出来ません。在宅介護が完全実施されても、通院介護がなければ、生きてゆけません。その意味でも「さわやか」の果たしている役割は大きなものがあります。

又、介護問題の大事な点は、患者よりも、介護する人が大変だという点です。新聞報道などで、介護疲れで、無理心中したり、殺人を犯したりする例が多々見受けられます。介護する人が疲れているのです。週一回でも、通院介護をしてあげれば、介護する人のストレスがどれほど緩和されるか計りしれません。

入院生活とは、畳一帖のベッドの生活であり、身内との隔離された生活です。その上に医療費が通院と比べ格段に高くなります。通院が如何に人間性の回復につながり、経済的にも安上がりであることが理解できます。

ボランティアの皆様へ

皆様の善意の活動が、透析患者には、多くの恩恵です。今年も地味な活動ですが、粘り強く頑張っていたくことを心からお願ひいたします。また、皆様の御多幸をお祈りいたします。

一九九八年正月元旦

通院介護センター「さわやか」

会長 江頭博幸

他役員一同

コーディネーター

小倉事業所

いよいよ開設

予てから懸案になっていた「さわやか」小倉事業所の開設が、あと一歩の所まで近づきました。

12月24日に、市障害福祉課に設立申請書を提出し、受理されました。設立日は平成9年12月15日付けになっております。事務所を提供していただく、小倉第一病院の方も、現在、腎友会室として使用している場所の一隅を借りることになり、工事が進行中です。

一月六日には、机、椅子をはじめ必要備品を搬入し、遅くとも、十日前後には、コーディネートができる予定です。現在も八幡の方で、やっているの、特別に変化は生じません。

十日から以降は、小倉地区は、新しいコーディネーターの榎原さんが、指図をします。ので、ボランティアの皆さんよろしくお祈り致します。

「さわやか」号 事故！
万全の注意を！

12月12日11時15分に、八幡クリニック前十字路で、「さわやか」号が、接触事故を起こしました。幸いにして、大事故にいたらず、事なきを得ましたが、びっくりしました。

事故は、信号機なしの十字路で、相手方は50ccの単車で「さわやか」号と停車のあと徐行しながら交差点に進入。

相手も同速度で進入。交差点中央で接触。相手方の左足に裂傷。双方の物損なし。「さ

わやか」号の利用者、運転手ともに人身に異常なし。

現在、自賠責保険で治療費の手続き中です。

損害賠償をしなければいけない程の事故ではありませんでしたが、事故は絶対にあってはいけないことです。

ボランティアの皆さん！
交通事故だけは、万全の注意をはらっていただくようお願いいたします。